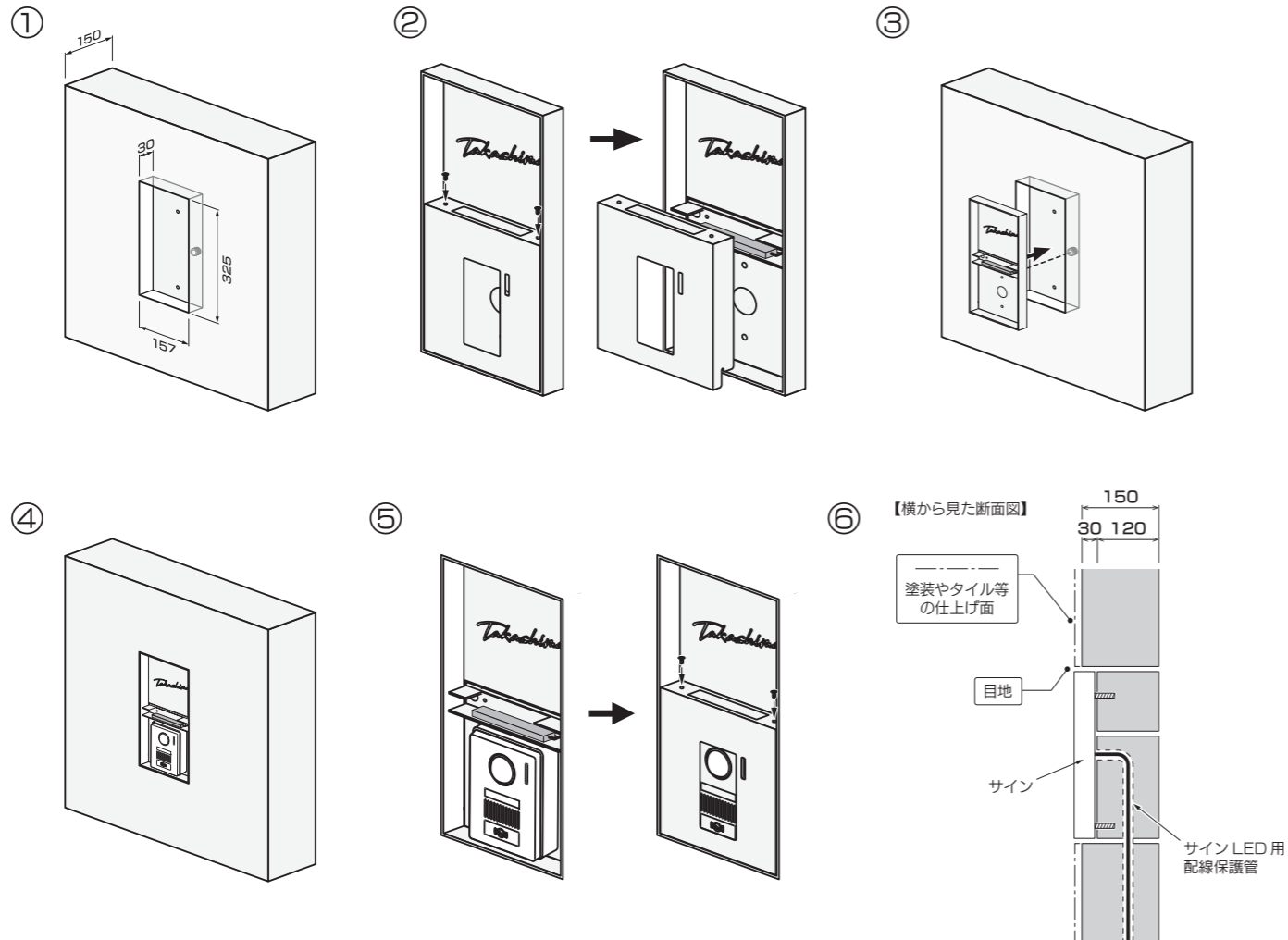


施工方法

- 埋込用の穴は、縦325mm、横157mm、深さ30mm以上の寸法であけてください。配線工事に使用する配線保護管は、あらかじめ準備しておく必要があります。
塗り壁やタイル貼りなどの仕上げ面の場合は、最終的な仕上げ厚みに合わせて出幅を調整し、適切な位置に埋め込んでください。
壁の中の電気配線避け、取り付け位置にボルト施工用の下穴をあけてください。
- 穴あけが完了したら、カバー上部の低頭ビスを外し、カバーを取り外します。※作業が終わるまでビスは紛失しないよう、保管してください。
- インターホンカバーを壁面の埋込穴にはめ込み、接着剤とボルトを併用して固定します。
LEDのコードは配線保護管(PF管・CD管)に通し、配線してください。
インターホン子機用のコードは、LED用の配線保護管とは別経路で設けてください。
サインと壁面の隙間にはモルタルやコーキング等を充填し、仕上げてください。
- サインのインターホン取付穴を使い、インターホン子機を取り付けてください。
※インターホン本体の取付および配線は、インターホン本体付属の取扱説明書の指示に従ってください。
- 取り外していたカバーを元の位置に戻し、上部を低頭ビスで固定します。
- 塗り壁などの場合は、化粧仕上げ面を施工して外観を整えてください。正面の出幅は、仕上げ面と同面、またはそれぞれ10mm出し程度を推奨しています。



施工後の確認

- 各部のねじの緩みがないか確認してください。
- がたつきなどがないか確認してください。
- 取扱説明書(別紙)をお施主様にお渡しください。
- インターホン開口とインターホン本体の位置があっているか確認してください。
- インターホンカバーによって音声の悪化(ハウリング)やカメラの視野を阻害していないか、動作の確認をしてください。

施工・取扱説明書

施主様
保管用

このたびは当社製品をご購入いただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書には、安全に正しくお使いいただくための注意事項やお手入れ方法、保証内容を記載しています。
必ずお読みのうえ、大切に保管してください。

安全のために必ずお守りください

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために必ずお守りください。
取扱説明書の内容から逸脱した行為による不具合や事故の発生については、責任を負いかねる場合がございますので、あらかじめご了承ください。



警告

誤った取り扱いをすると「死亡や重症を負うおそれがある内容」です。

- ・布や紙等、燃えやすいものをかぶせないでください。
- ・配線や接続部に金属片などを入れないでください。
- ・電源コードが傷んだ状態では使用しないでください。
- ・異常(発熱、異臭、発煙など)を感じた場合は、直ちに電源を切ってください。
- ・お客様自身で分解、改造は絶対にしないでください。



注意

誤った取り扱いをすると「軽傷を負うことや物的損害が発生するおそれがある内容」です。

- ・本製品は電気製品です。永続的に使用できるものではありません。
- ・高温(約40℃以上)、強い振動や衝撃、引火の恐れがある場所では使用しないでください。
- ・無理な力を加えたり、過度な荷重をかけないでください。
- ・長期間使用しないときは、必ず電源を切ってください。
- ・本体が破損したり異常がある場合は、直ちに使用を中止してください。

この製品は屋外用ですが、水が溜まりやすい場所や冠水の恐れがある場所、腐食性ガスが発生する環境、強い振動や衝撃のある場所では使用しないでください。浸水や腐食により、火災・感電・点灯不良の原因になることがあります。

お手入れ方法

- 【軽い汚れ】ホコリやチリ等を取り除き、水で濡らしたやわらかい布で拭いた後、から拭きしてください。
 - 【ひどい汚れ】中性洗剤を薄めた液で汚れを落とし、洗剤が残らないようにしっかり水洗いした後、やわらかい布でから拭きしてください。
 - 【サビた場合】市販の中性サビ落とし剤(ジェル状がおススメ)をご利用いただき、塗装周辺は擦らずに処置を行ってください。
 - 【お手入れ回数の目安】
- | | | | | | |
|----------------|---------------|-------------------|-----------------|------------------|--|
| 田園地帯
2~4回/年 | 市街地
4~6回/年 | 道路・線路の側
6~8回/年 | 工業地帯
8~10回/年 | 海岸地帯
10~15回/年 | 雨上がり後は目安に関係なく
お手入れされることにより、
酸性雨等のダメージを防ぐことができます。 |
|----------------|---------------|-------------------|-----------------|------------------|--|

表札を長持ちさせるコツやお手入れ方法を
当社公式ホームページで紹介しています。



保証書

■保証期間	より1年間有効	■品番	
■ご住所(〒)		■お名前	
■TEL. ()		■販売店名	

《保証規定》

I 保証の範囲

1. 取扱説明書に記載された正常な状態で、保証期間中に万一故障を起こした場合は、無償にて修理、もしくは交換をいたします。
2. この保証は全面に記載された商品について、日本国内に限り適用いたします。

II 保証の条件

- 次に該当する場合は、保証期間(お買い上げ日より1年間)であっても美費にて修理を申し受けることがあります。
1. 取扱説明書とは異なった施工、取り扱い、不当な修理、改造を受けた商品の故障。お客様もしくは第三者の故意、不注意による損傷に起因する故障。
 2. 不可抗力(台風等天災、地震、地盤沈下、火災、爆発、落雷、異常電圧など)による破損。

3. 本来の使用目的以外の用途に使用されたもの。
4. 基礎工事および電気工事などの一次工事に起因するもの。
5. 施工上の不備に起因する故障や不具合。
6. 日本国内以外での使用による故障や不具合。
7. 1~6に該当する故障不具合における施工費用。
8. お買い上げ日、販売店名の記入、押印のない場合、また本書の提示がない場合。

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- 施工説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。
- 施工説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。
- この商品は日本国内専用品ですので、日本国外での設置はしないでください。
- 同梱されている取扱説明書は必ず施主様へお渡しください。

施工上のお願い

- 固いものを当てたり、強い衝撃を与えないでください。
表面に傷をつけると、腐食の原因になります。
- 取付工事には保護用手袋を着用して作業してください。
- 製品の表面に直接養生テープ等を貼らないでください。
塗装剥がれの原因となりますので、絶対にしないでください。

- 施工時の汚れ落としは、中性洗剤をご使用ください。
シンナー、塩酸などを使用すると、腐食の原因になります。

梱包内容

<必須アクセサリ（市販品）>

※地中への配線は必ず電線保護管をご使用ください。



施工・取扱説明書 × 1（本紙）

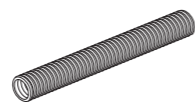


本体



低頭ビス × 2

※本体はあらかじめ組み立てた状態で出荷されます。



電線保護管



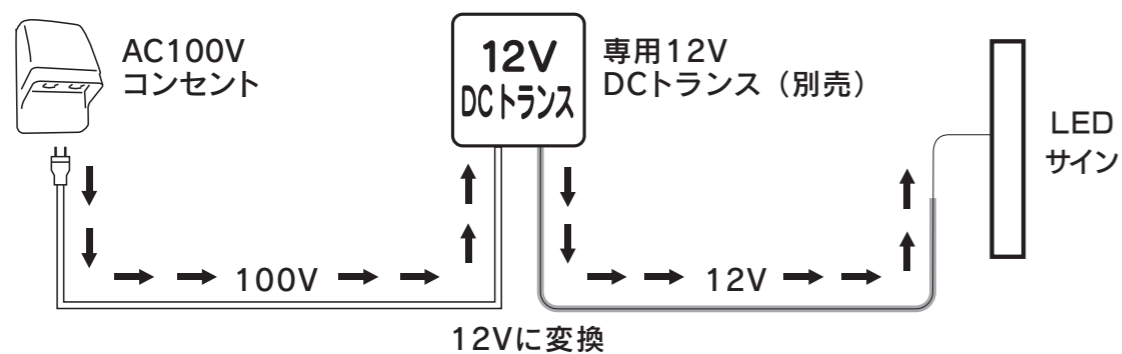
不乾性パテ

※本製品にはインターホン本体は含まれていません。（別売）

施工前に

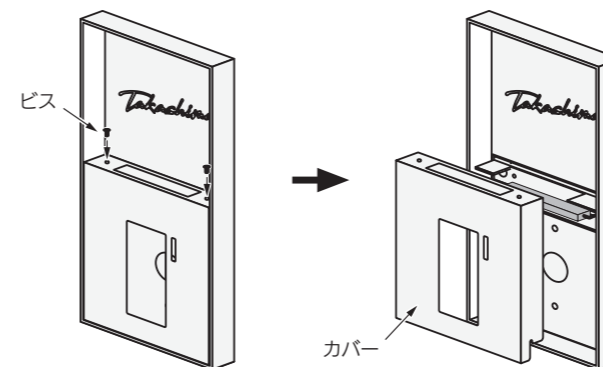
点灯確認について

施工を行う前に、必ず点灯確認を実施してください。本製品を並べ、点灯に異常や不具合がないことを確認してください。
（連結数が多い場合や、トランスからの連結総距離が長い場合には電圧降下により点灯しない場合があります）
※地中、壁面への配線の場合は、ライトの電源コードを電線保護管（市販品）に必ず通し、不乾性パテ（市販品）で止水処理を行ってください。



カバー取り外し

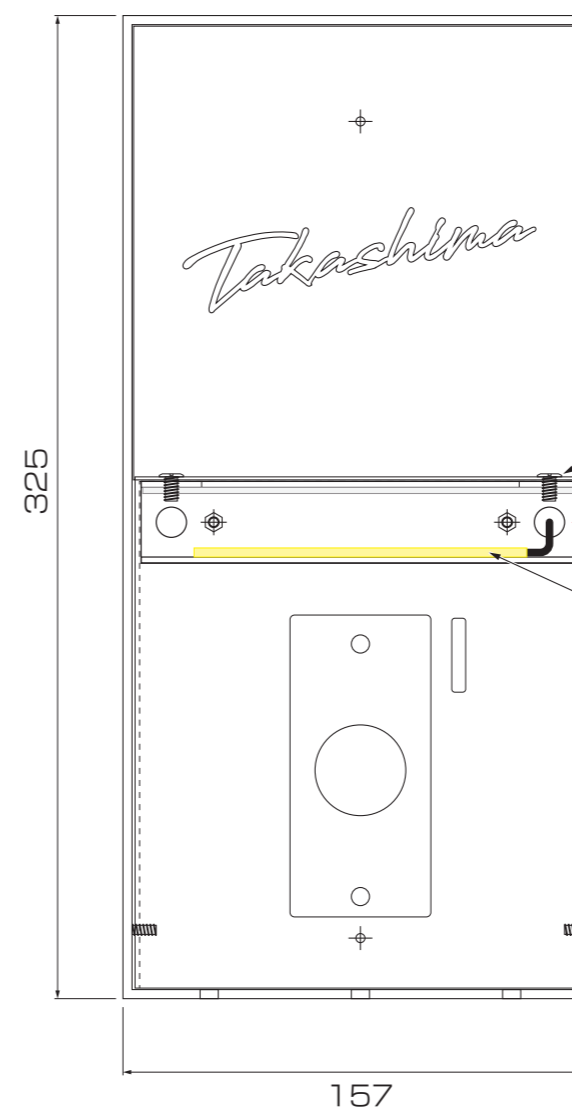
本製品はあらかじめ組み立てた状態で出荷されます。
カバー上部のビスを外し、カバーを取り出してから配線・施工してください。



- 特注の場合、ビスやボルトの位置・本数が異なる場合があります。
- 取り外したビスは紛失しないよう、保管してください。

詳細図面

正面



側面

